

# こんにちは、被災者共同支援センターです

私たちは震災直後の2024年2月から、羽咋市石野町に、日本共産党が、民主的な労働組合や、農民連、女性団体、医療団体、商工団体などによびかけ、共同の被災者支援センターをつくりました。

これまで全国から来られたボランティアの皆さん、約5000人と共に、全国から寄せられた支援物資、お米、お水などの生活物資を、段ボール5kg入りにして約6万個を、仮設住宅に入居の皆さんや、避難されている皆さんへお届けしてきました。

今までに、延べ約7000戸以上の仮設住宅を訪問し対面して、入居されておられる被災者の皆さんの、意見・要望・悩みなどをお聞きしてきました。皆さんの切実な声・思いを、国の政治や、自治体になどに届ける活動もしてきました。

4月以降は、全国から来られたボランティアの方の、輪島市、珠洲市などの奥能登地域への活動の拠点としてサテライトセンターを、奥能登の玄関口・穴水町、中能登町にも開設しました。

全国のボランティア、国会議員、地方議員、研究者の皆さん、高校生・学生・青年の皆さんが参加する、幅広い活動となっています。

被災者の皆さんのご苦勞に最大限お応えできるように努力しています。ぜひ、ご要望やお悩みをお聞かせください。お気軽に、「〇〇が欲しい、支援センターに無いですか?」、「家の片づけを手伝ってほしい」、「〇〇町の友人も困っているので、お米・お水を届けてあげて」、「被災家財を処分場まで運んで」など、どんな要望でも構いません。「話を聞いてほしい」などでも結構です。

以下の事務所に遠慮なくお電話いただき、お声をかけてください。お伺いもしています。

皆さんの能登を思う気持ちに触れながら、生活と生業(なりわい)に、穏やかな日々が一刻も早く取り戻せるように、被災者共同支援センターは、今後も全力を尽くしていきます。

今後とも、よろしくお願ひします。

能登半島地震被災者共同支援センター所長  
(日本共産党政策委員会副委員長)

藤野やすふみ



ご遠慮なくお声がけください!



能登半島地震  
被災者共同支援センター  
羽咋市石野町ト13-1  
☎0767-23-5107



右からはXで活動の様子を  
ご覧いただけます。



同穴水センター  
穴水町大町256

\*連絡は羽咋市の支援  
センター本部まで、  
お寄せください。

